

2022年4月28日

株式会社 KADOKAWA

KADOKAWA 角川大映スタジオのプロダクション事業を一体化へ

株式会社 KADOKAWA（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：夏野剛 以下「当社」）は、2022年7月1日（予定）を効力発生日として、当社の連結子会社である株式会社角川大映スタジオ（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：堀内大示 以下「大映スタジオ」）の事業のうち、プロダクション事業を吸収分割の方法により当社へ承継することを本日決定いたしました。

大映スタジオは、実写映像制作に係る劇場映画、テレビドラマ、各種映像作品の企画や制作を担うプロダクション事業及び撮影・編集スタジオの運営や美術製作等を担うスタジオ事業を行ってまいりました。このうち、プロダクション事業を、映像作品の企画、配給宣伝、配信、ビデオ化などを展開する当社へ集約し、一貫通貫の実写映像 IP 創出体制を構築いたします。

市場の変化にもいち早く対応できることを目指し、以下の強化に一層力をいれていきます。

- ・企画から制作までをワンストップで担うことでの訴求力、営業力の向上
- ・企画と制作両方の知見をもった映像プロデューサーの育成

当社は常に多角的な IP 創出力の強化を模索しております。今後は、当社が上記プロセスを担うことにより、市場の変化に即応した実写映像 IP の創出力向上にさらに注力し、当社グループ全体の成長を目指してまいります。

事業の吸収分割の詳細については以下の通りです。

◆本吸収分割の要旨

（1）本吸収分割の日程

吸収分割契約承認取締役会決議日	2022年4月28日
吸収分割契約締結日	2022年4月28日
吸収分割予定日（効力発生日）	2022年7月1日（予定）

（注）本吸収分割は、当社においては会社法 796 条第 2 項に規定する簡易分割に該当するため、当社株主総会の決議による承認を得ずに行います。また、本吸収分割は、会社法第 784 条第 1 項の要件を満たすことから、同項に基づき略式分割により大映スタジオ株主総会の決議による承認を得ずに行います。

（2）本吸収分割の方式

大映スタジオを吸収分割会社とし、当社を吸収分割承継会社とする吸収分割であります。

（3）本吸収分割に係る割当の内容

本吸収分割は、当社と当社 100%子会社との間で行われるため、当該吸収分割に際して、当社から大映スタジオへの株式の割当てその他対価の交付はありません。

（4）本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

（5）本吸収分割により増減する資本金

本吸収分割による当社の資本金の変更はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

当社は、本吸収分割により、当該吸収分割の効力発生日における大映スタジオの事業のうち、プロダクション事業に関して有する権利義務を承継いたします。

(7) 債務履行の見込み

吸収分割会社である大映スタジオ及び吸収分割承継会社である当社は、効力発生日以降に到来する履行の見込みについて問題がないものと判断しております。

◆本吸収分割の当事会社の概要

	吸収分割会社 (2022年4月1日現在)	吸収分割承継会社 (2022年4月1日現在)
① 商号	株式会社角川大映スタジオ	株式会社 KADOKAWA
② 所在地	東京都千代田区富士見二丁目 13 番 3 号	東京都千代田区富士見二丁目 13 番 3 号
③ 代表者の役職氏名	代表取締役社長 堀内 大示	代表取締役社長 夏野 剛
④ 事業内容	プロダクション事業、スタジオ事業	出版事業、映像事業、版權事業、デジタルコンテンツ事業及びグループ会社の経営管理並びにそれに付帯する業務等
⑤ 資本金	100 百万円	40,624 百万円
⑥ 設立年月日	2013 年 10 月 1 日	2014 年 10 月 1 日
⑦ 発行済株式数	2,000 株	141,784,120 株
⑧ 決算期	3 月末日	3 月末日
⑨ 大株主及び持株比率 ※1	株式会社 KADOKAWA 100%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 10.79% KSD-NH (常任代理人シティバンク、エヌ・エイ東京支店ダイレクト・カスタディ・クリアリング業務部) 8.95% 川上 量生 6.23% 株式会社日本カストディ銀行 (信託口) 4.72% 日本電信電話株式会社 3.10%
⑩ 直前事業年度の経営成績及び財政状態 (2021 年 3 月期)		
純資産	7,058 百万円 (単体)	129,524 百万円 (連結)
総資産	8,733 百万円 (単体)	269,648 百万円 (連結)
1 株あたり純資産	3,529,444 円 66 銭 (単体)	1,975 円 66 銭 (連結)
売上高	3,508 百万円 (単体)	209,947 百万円 (連結)
営業利益	167 百万円 (単体)	13,625 百万円 (連結)
経常利益	209 百万円 (単体)	14,369 百万円 (連結)
当期純利益 ※2	156 百万円 (単体)	9,584 百万円 (連結)
1 株当たり当期純利益	78,200 円 54 銭 (単体)	154 円 84 銭 (連結)

(※1) 吸収分割承継会社の大株主及び持株比率は 2021 年 9 月 30 日現在。

(※2) 吸収分割承継会社の当期純利益は「親会社株主に帰属する当期純利益」を表します。

◆吸収分割する事業部門の概要

(1) 吸収分割する部門の事業内容

大映スタジオのプロダクション事業

(2) 吸収分割する部門の経営成績 (2021 年 3 月期実績)

売上高 1,616 百万円

(3) 吸収分割する資産、負債及び純資産の項目及び金額

2022年2月28日現在

項目	金額	項目	金額	項目	金額
資産	37百万円	負債	22百万円	純資産	16百万円

※吸収分割会社（大映スタジオ）の分割する資産及び負債については、上記金額に吸収分割効力発生日までの増減を加除したうえで確定いたします。

◆本吸収分割後の状況

本吸収分割による吸収分割会社である大映スタジオ及び吸収分割承継会社である当社の商号、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期に変更はありません。

◆今後の見通し

本吸収分割は、当社と当社100%子会社との間で行われるため、当該吸収分割に伴う当社連結業績に与える影響はありません。

■株式会社 KADOKAWA について

出版、映像、ゲーム、Web サービス、教育、MD、コトビジネス、インバウンド関連などの幅広い事業を展開する総合エンターテインメント企業です。働き方改革（ABW=Activity Based Working）を含めたデジタルトランスフォーメーションの推進により、優れた IP（Intellectual Property）を安定的に創出し、様々な形で世界に届ける「グローバル・メディアミックス」戦略を実践しております。

<https://group.kadokawa.co.jp/>

■株式会社角川大映スタジオについて

角川大映スタジオは、映画やテレビドラマ制作・配信ドラマ、CM 撮影から編集・ダビングまでマルチに対応する「スタジオ」です。「機能と人のチカラ」施設や設備を提供するだけでなく、その機能を運用する人のチカラを共に提供することで、制作者のニーズに応えます。それは、角川大映スタジオの伝統であり、個性です。

<https://www.kd-st.co.jp/>

以上

【本件に関する報道関係からのお問合せ先】

株式会社 KADOKAWA 広報部

E-mail : pr-dept@kadokawa.jp

KADOKAWA グループ ポータルサイト : <https://group.kadokawa.co.jp/>